

蓬萊橋の歴史

明治2年(1869年)7月、最後の将軍徳川慶喜を護衛してきた幕臣たちが、大井川右岸の金谷原(現在の牧之原台地)の開拓を始め、お茶を作りはじめました。当初は大変厳しい環境の中で、筆舌につくせない苦勞の連続でありましたが、そのかいがあって順調に茶栽培が営まれるようになりました。

生活が安定するにしたがって、初倉(島田宿南部対岸の旧初倉村)の人々は、島田へ生活用品を買いに出かけるようになりました。島田の人々も初倉に山林や原野の開墾のために出かけるようになり、大井川を小さな渡船で渡らなければならず、大変危険でありました。また、降雨により増水すれば船は運行できず、悩みが絶えませんでした。



そこで、島田宿の開墾人総代たちは、時の静岡県令(現在の県知事)に橋をかける願いを出し、これが許可され、明治12年1月13日に蓬萊橋が完成しました。通行料金は、開墾関係者以外は、5厘を徴収し、開墾関係者は無償で往復させ、農業一途の使用としました。「賃取り橋」の歴史は、これより始まったのです。

蓬萊橋は木橋であるため、大井川の増水のたびに被害を受けてきたので、昭和40年4月にコンクリートの橋脚に取り替え、今日の姿となりました。

蓬萊橋の由来

明治3年4月13日、静岡藩七十万石の藩主となった徳川亀之助=家達(いえさと)は、藩内の志太・榛原・小笠の三郡を見回りました。そのとき、谷口原の中条金之助景昭の住まいに立ち寄りしました。中条景昭は、明治2年、牧之原開墾のため入植した幕臣で、名前を潜蔵(せんぞう)と改めていました。徳川亀之助は、谷口から大井川を越して御請新田へ移り籠に乗って堤防沿いを見回りました。

横井十番出(よこいじゅうばんだし=現在の島田球場入口付近。「出」は突堤のこと。)のあたりの堤防改修工事を視察した後、しばらく休憩しました。そのとき、お供をしてきた潜蔵に向かって、「農は里の宝 向こうの山は宝の山 みなで力をあわせ 宝の山を切り開けよ。」と谷口原を指さし激励しました。

その後、谷口原は開墾がすすみ、島田町の開墾農家の人たちが、橋をかけてほしいという願いを県に提出しました。明治11年12月5日には許可があり、翌12年1月13日には、いよいよ橋ができました。

さて、橋に名前をつけようということになりました。いろいろ意見が出ましたが、町内の識者に意見を聞いたところ、「藩侯が谷口原を宝の山とおっしゃったことがある、それにちなんで「蓬萊橋」にしたらどうか。」と言ったので「それがいいだろう」ということになり、明治12年1月13日付けで、正式に「蓬萊橋」が誕生しました。



施設案内

渡橋料金 中学生以上 100円/小学生以下 10円

※障害者手帳をお持ちの方および3才以下は無料です。

渡橋時間 終日

※8:30~17:00は蓬萊橋北側の橋番小屋にて料金をお支払いください。

それ以外の時間は料金箱へお支払いください。

※蓬萊橋は歩行者又は自転車のみ通行が可能です。

原動機付自転車以上の車両は通行できません。

※台風や暴風雨の場合は通行禁止になる場合がございます。

駐車場 **P1** 普通乗用車26台・バス11台

P2 普通乗用車約17台

※駐車料金は無料です。

※**P1** 駐車場は8:30から17:00までご利用できます。

※蓬萊橋南側(大井川右岸)には駐車場はございません。

蓬萊七福神の小路

蓬萊橋は、その長さが「897.4m」ということから「やくなし」=「厄無し」、「長い木の橋」=「長生きの橋」など、厄払いや長寿のご利益スポットでもあります。

橋の対岸は牧之原大茶園へと続く散策路となっており、長寿祈願の鐘や七福神像などのご利益ポイントが点在しています。



蓬萊橋までの地図



JR島田駅から1.5km(徒歩で約20分)/国道1号旗指ICより3.5km(車で約5分)
※東名島田金谷ICより8.5km(車で約20分)/東名吉田ICより8km(車で約15分)
※カーナビの場合は「アピタ島田店」と入力してください。そこから南へ約150mです。

島田市観光協会 〒428-0047 静岡県島田市金谷新町14番地の2
TEL0547-46-2844 FAX0547-46-2861
HP <http://www.shimada-ta.jp/> e-mail: kankou@shimada-ta.jp

島田駅前観光案内所 〒427-0022 静岡県島田市本通一丁目478番地の5
TEL&FAX 0547-37-1241

金谷駅前観光案内所 〒428-0047 静岡県島田市金谷新町2122-6
TEL&FAX 0547-46-3500

島田市産業観光部 〒427-0042 静岡県島田市中央町1番の1
観光課 TEL0547-36-7163 FAX0547-37-8982
HP <http://www.city.shimada.shizuoka.jp> e-mail: kankou@city.shimada.shizuoka.jp

世界一長い木造歩道橋

ほう らい ばし
蓬萊橋





ギネス認定

「世界一長い木造歩道橋」
(897.4m)

平成9年12月に英国ギネス社より認定を受けました。番小屋隣には記念碑が設置されています。



2003年(平成15年)3月に高輝度LED照明機器(ソーラープリックライト)が設置されました。日没とともに緑色の光が橋の輪郭を浮かび上げ、幻想的な空間を演出します。

Horai Bridge

Horai Bridge, with its historical drama movie-set feel, was originally built for agricultural use in 1879 by the farmers who cleared Makinohara area.

It then began to be used as a community bridge connecting Hatsukura and Shimada.

Nowadays, this toll bridge solely for pedestrians and bicyclists has become one of Shimada's main tourist spots.

With a length of 897.4 meters (approx. 0.6 mile) and width of 2.4 meters (approx. 8 feet) Horai Bridge is listed in the Guinness Book of Records as the world's longest wooden footbridge.

It creates a fantasy world when it is lit up at night.

蓬萊橋(日本語訳)

時代劇の世界にタイムスリップしたかのようなたたずまいの蓬萊橋は、明治12年(1879年)牧之原開墾者たちの共同出資により、農業用の橋として誕生しました。

やがて、初倉地区と島田を結ぶ住民の生活路となり、現在では歩行者と自転車だけが通行できる賃取橋として観光名所になっています。

全長897.4m、幅2.4mのこの橋は、「世界一長い木造歩道橋」として英国ギネス社の認定を受けました。

夜はライトアップされ、幻想的な風景を楽しめます。



SHIMADA CITY TOURIST GUIDE

<http://shimada-ta.jp/city/>

English 한국어
中文简体字 中文繁体字

蓬萊橋

讓您進入歷史劇世界，飽覽宛如跨越時空在蓬萊橋景觀。
蓬萊橋是在明治十二年(1879年)由牧之原的開辟者們自討資金創建的。此後作為農業專用橋誕生在此地並保存下來。
不久它就成為了連接初倉地區和島田居民生活不可缺少的橋梁。
現在變成了僅限步行者和自行車通過，並收取費用的遊覽勝地。
全長有897.4寬2.4m的這個橋是「世界唯一最長的木製天橋」。
並被認定為英國吉尼斯紀錄。
在夜間能夠觀賞燈光燦爛，迷人的夢幻夜景。

蓬萊橋

让您进入历史剧世界，饱览宛如跨越时空的蓬莱桥景观。
蓬莱桥是在明治十二年(1879年)由牧之原的开辟者们自讨资金创建的。此后作为农业专用桥诞生在此地并保存下来。
不久它就成为了连接初仓地区和岛田居民生活不可缺少的桥梁。
现在变成了仅限步行者和自行车通过，并收取费用的旅游胜地。
全长有897.4m、宽2.4m的这个桥是「世界唯一最长的木制天桥」。
并被认定为英国吉尼斯纪录。
在夜间能够观赏灯光灿烂，迷人的梦幻夜景。

호라이바시

마치 시대극에 나오는 풍경 같은 호라이바시는 1879년에 마키노하라 개간자들이 자금을 모아서 농업용으로 만든 것입니다.
결국에는 하츠쿠라(初倉)지역과 시마다를 연결하는 주민의 생활로가 되었고, 현재는 보행자와 자전거만을 통행 할 수 있는 유료 다리로서 관광 명소가 되었습니다.
전체 길이 897.4m, 폭 2.4m인 이 다리는 「세계 제일 긴 목조 보도교」로서 영국 기네스사의 인정을 받았습니다.
밤은 라이트 업 되어 환상적인 풍경을 즐길 수 있습니다.